

株式会社あいうえお 様

<http://〇〇.com/>

SEO無料診断

についてのご報告



LIFESTYLE DESIGN INC.

ライフスタイルデザイン株式会社

2014/4/8

サンプル

お客様：〇〇株式会社 様

対象サイト：http://www.〇〇.com/

対象キーワード：〇〇

診断担当者

ライフスタイルデザイン：〇〇

TEL:03-5798-2201

Email:〇〇@lifestyle-design.jp

概要

Titleタグの設定等基本的な部分はできておりますが、サイト内のリンク構造の整備に不備があるため、検索エンジンのクローラーに対して、貴社のサイトの内容を効率的に読み取ってもらえていない可能性があります。

⇒パンくずリスト（6ページ目参照）、サイトマップ等の不備

また、サイトの信頼性を高めるための項目についても不足している部分がございます。

また、サイト全体的に、サイト外部からのリンクが量・質ともに充分でない状況です。

※詳しい診断結果は、次へ

サンプル

い。

トップページにサイト説明文を追加しましょう

トップページにサイトを説明するキーワードを含んだ500文字以上のテキストを挿入する必要があります。

検索エンジンに、該当サイトがどのようなサイトであるかを認識させる為、トップページにサイトの内容を説明するような文章を400文字～500文字程度記載することが効果的です。

「〇〇（サイト名）とは・・・」という形でサイト概要を説明するテキストを400～500文字程度の文章を可能ならばトップページのなるべく上部に追加してください。



例

トップページ上部にテキストの挿入が難しい場合、左記のようにページ下部でもかまいませんので、狙っているキーワードを含むサイトの内容を表す文章を作成して掲載することをオススメいたします。

サンプル

サイトURLの「www.」有無などの設定を適切に行ないましょう

サイトURLの「www.」を有りで設定するのか、無しで設定するのかを統一する必要があります。

Googleなどの検索エンジンは、www.有りとwww.無しが全く同じページを表示していても、2つを別のWebサイトとして認識します。あり、なしで有利不利はありませんが、きちんとどちらかにリダイレクトの設定をしない場合、ドメインとしての価値が分散されてしまい、結果として検索された際にサイトが上位に表示されにくくなってしまいます。

例 弊社SEOSTYLEの場合

SEOSTYLEの場合、「WWW.有り」で運営しております。その上で、以下のようにしております。

■ www.有りのアクセスの場合

<http://www.seostyle.net/>にアクセスした場合、そのままアクセスします。

■ www.無しのアクセスの場合

<http://seostyle.net/>でアクセスした場合、<http://www.seostyle.net/>にリダイレクトしてアクセスさせます。

サンプル

Descriptionタグを正しく設定しましょう

それぞれのページのDescriptionタグは、検索エンジンの検索結果に表示される可能性があります。

検索結果順位にはあまり影響しませんが、検索エンジンの結果一覧ページでの表記がページの内容と違う内容になってしまう可能性があります。それぞれのページの内容を表すテキストに変更する必要があります。

descriptionの長さが適切か（120文字程度）

むやみにキーワードを詰め込むのではなく、端的に各ページをあらわす内容をdescriptionに設定してください。

descriptionは各ページごとになるべくユニークなものに設定しましょう

各ページごとにdescriptionはユニークであるべきです。それぞれのページのdescriptionが重複しないように、それぞれ設定しましょう。

SEO対策ならSEOSTYLEまで 

www.seostyle.net/ ▼

専任のSEO対策コンサルタントがあなたのサイトが順位上昇しない理由・問題点や順位下落した理由・問題点を無料で調査/診断いたします。サイトの検索順位を上げていきたい、SEOを自社内で内製化をしたい、ペナルティを解除したい等ご要望にそったサービス ...

SEOブログ - インハウスSEO - クラウドSEO - レスキューSEO

15/06/02 | このページにアクセスしました。

検索結果のこの部分に影響する可能性がございます。

的確に設定していない場合、ユーザーにとってあまり意味の無い内容が表示されてしまう可能性があります。

サンプル

h1タグを適切に設定しましょう

SEOの内部施策においてh1タグは非常に重要な要素になります。

h1タグは、そのページの大見出しを意味します。検索エンジンに対してそのページに何が記載されているのかを伝える役割を果たしますので、h1タグの適切に設定は非常に重要な要素です。

h1タグが主要ページにオリジナルに設定してあるか

すべてのページに同じh1タグを設置するのではなく、なるべくそのページの内容を表す内容を設定しましょう

対策ページのh1タグにキーワードが入っているか

対策ページ（順位を）h1タグには、SEOをおこなう対象のキーワードを入れ込むことで、更に効果的に作用します。

※キーワード関係ないページのh1タグに、無理やりキーワードを入れる事はおすすめできません。

例) SEO対策のサービスページのh1タグ

対策キーワードを入れ込んでおります。

<h1>成果のためのSEO対策サービスならSEOSTYLE</h1>

サンプル

画像にaltタグを適切に設定しましょう

検索エンジンは画像に設定しているaltタグを認識しています。

imgタグの属性の一つであるaltタグは、その画像がどのような意味を持っているかを指定することができます。この指定を行なうことにより、より正確にコンテンツの情報を検索エンジンに伝えることができます。

画像の内容を表す内容を設定する必要があります。

画像の内容を端的に表す内容をaltには設定する必要があります。画像とはまったく関係内容をaltタグに設定することは、スパム行為として判断される可能性があるため、避けることをおすすめいたします。

例) altタグの設定例



端的に記載されている内容を設定

```
... 
```



```
... 
```

画像の内容を表した内容を記

サンプル